

事業名 **緊急雇用創出事業（文化財整理事業）**

[0909]

政策	明日につながる産業の振興	施策	就業環境の整備	基本事業	就業機会の確保
----	--------------	----	---------	------	---------

部名	教育部	事業開始年度	平成21年度	区分1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	郷土資料館	事業終了年度	平成23年度	区分2	補助		

事務事業の目的と成果	
対象	郷土資料館収蔵資料 ・市民
意図	郷土資料館収蔵資料を適正に保管し、利用可能な状態にする。 ・この事業により、市内の雇用を創出する。
手段	郷土資料館収蔵資料を整理し、資料の適正な保管を図るとともに、市民や研究者への閲覧等の活用に対応できるようにする。 ・本事業の遂行にあたり、臨時的任用職員を募集することにより、市民に雇用の機会を増やす。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度予算	24年度予算	目標
対象指標1	郷土資料館収蔵点数	点	18,000	18,000	18,000	0	
対象指標2	市民	人	122,568	122,138	122,138	0	
活動指標1	整理資料点数	点	4,373	5,850	5,000	0	
活動指標2	臨時的任用職員応募者数	人	50	41	30	0	
成果指標1	収蔵資料点数における整理済点数の割合(%)	%	24	33	28	0	
成果指標2	雇用者数	人	4	4	4	0	
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	2,755	2,747	3,439	0	0
正職員人件費(B)		千円	4,149	4,030	4,888	0	0
総事業費(A)+(B)		千円	6,904	6,777	8,327	0	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)
 緊急雇用創出推進事業については、平成24年度より補助対象事業の要件が変更となり、本事業がその要件と合致しないことから、平成23年度をもって廃止する。

24年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持：現状の目的や方法に変更がなかつた24年度実施する事業
- 見直し：現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止：22年度もしくは23年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規：24年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低下			